

平成17年(2005年)5月9日

各位

東京都品川区東品川2丁目4番11号
 株式会社JALUX(ジャルックス)
 代表取締役会長兼社長 横山 善太
 (東証1部 コード番号: 2729)
 お問い合わせ先 経理部長 山口 俊朗
 (TEL 03-5460-7230)

JALUX グループ中期経営計画の策定について

“Challenge & Change - Yes, we can”

2004年5月7日発表のJALUXグループ中期経営計画(2005年3月期~2007年3月期)を基に、2006年3月期から2008年3月期の経営計画を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

中期経営計画数値					
(連結ベース、百万円)					
	2004年3月期 実績	2005年3月期 実績	2006年3月期 予想	2008年3月期 計画	平均増加率 (04/3期~)
売上高	86,089	98,622	103,000	108,000	5.8%
営業利益	2,081	2,741	3,000	3,700	15.5%
経常利益	1,914	2,878	3,200	4,000	20.3%
経常利益率	2.2%	2.9%	3.1%	3.7%	-
当期純利益	1,085	1,435	1,600	2,100	18.0%
ROE (株主資本利益率)	11.0%	13.0%	12.9%	13.9%	-
ROA (総資産純利益率)	3.2%	4.1%	4.3%	5.1%	-
EPS (1株当たり純利益)	86.21円	110.62円	125.38円	168.89円	-

1. 企業理念

「幸せづくりのパートナー」

お客様の心豊かな生活のために、常に高品質な商品・サービスをご提案することにより、広く社会に輝きをお届けしてまいります。

2. 経営姿勢

お客様に常に良質な商品・サービスを提供することにより会社を発展させ、その発展に伴い育成された長期安定的な利益成長力により企業基盤を強化し、顧客・株主・社員・社会への利益還元をはかってまいります。

お客様中心 ----- お客様の満足の為に努力し、信頼の「幸せづくりのパートナー」を目指します。

株主重視 ----- 株主の皆様との長期的な関係を構築し、安定的利益還元をはかります。

社員の幸せを大切に--- 社員と家族の幸せを大切に、働きがいのある環境をつくれます。

企業の社会的責任 ---- CSRを重視し事業活動に取り組むとともに、環境・資源の保護に努めます。

3. 事業戦略

事業品質の向上を通じ市場競争力および顧客満足度の向上をはかるとともに、戦略的アプローチと経営資源の有効活用により企業価値の向上をはかってまいります。

また、企業理念および経営姿勢の具現化と中長期的な収益力向上のために、今後の成長が見込まれる「環境」「文化」「厚生」の3分野への新規事業展開をはかり、継続的な成長を目指してまいります。

中期的には、以下の事業戦略のもと、それぞれの課題に取り組み、目標の達成を目指してまいります。

既存事業の強化・拡大

マーケティング力の強化

顧客ニーズの把握およびCS(顧客満足)の徹底、品質管理体制および部門間連携の強化等

グループ経営の強化

海外における航空輸送周辺事業の取り込みおよびグループ外事業の推進等

合併効果の発揮

JASTレーディングとの合併に伴う、既存事業とのシナジー創出およびコスト効率化の推進等

優良投資の促進

成長分野および既存事業とのシナジーが見込まれる分野への積極的投資による事業領域の拡大等

経営資源の再配分

成長分野への資源の重点配分および低採算事業の検証・施策による事業全体の最適化等

新規事業への取り組み

「環境」「文化」分野においては、JAL グループ全体の経営資源の活用をはかり、新たなビジネス・商材の開発に取り組む。

「厚生」分野においては、介護事業におけるノウハウ・ナレッジの醸成と利益の拡大をはかるとともに、付帯する各種厚生分野ビジネスへの展開に取り組む。

本資料に含まれる将来の計画に関する記載は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および仮定に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により計画と異なる場合があります。